



受賞のポイント



▲五輪ホッケーアルゼンチン代表のキャンプ地となった境町ホッケーフィールドは、ホッケー女子日本代表さくらジャパンの合宿やテストマッチも行われました。

▲国際大会基準の競技場が境町にできたことで、アーバンスポーツの全国大会が境町で開催されています。

境町は東京五輪アルゼンチン選手団事前キャンプ受け入れに向け、五輪基準のホッケー場などを整備しました。このホッケー場は五輪後も日本代表チームをはじめ、さまざまな大学や実業団のチームが練習で使用し土日の予約はほぼ埋まっています。境町には東京五輪で新種目となったBMXやスケートボードの競技場もあり、こちらも国際大会が開催できるハイレベルの施設であることから、BMXやローラースタイルの全国大会が開かれています。五輪後も施設が有効活用され、国際基準の競技場があることで、多くの人が境町を訪れ、町の発展に寄与している点が評価につながりました。

橋本町長は評価を受け、「境の子どもたちが世界レベルのスポーツ環境に触れることで、世界へ羽ばたく選手が境町から出ることを期待しています。スポーツをする子供たちを応援し、後押しできる町にしていきたい。」とコメントしています。



境町が スポーツ庁長官表彰受賞 第1回スポーツ・健康まちづくり 優良自治体表彰2021

スポーツ庁主催

スポーツによる「まちづくり」オンラインセミナー スポーツ庁で特別講演



境町のスポーツを通じたまちづくりの取組が全国から注目を集めています。

令和3年12月15日(水)、スポーツ庁主催で開かれた「地域におけるスポーツの場づくりに関するオンラインセミナー」では橋本町長が登壇し、境町のスポーツを通じたまちづくりについて講演を行いました。

セミナーはオンラインで開催され、橋本町長が境町のスポーツ施設やスポーツへの取組について、その特徴や効果を資料を交えてわかりやすく説明すると、パネリストや参加者の方からは感心の声があがりました。



境町のスポーツの
まちづくりが評価され受賞

令和3年12月14日(火)、境町が記念すべき第1回「スポーツ・健康まちづくり優良自治体表彰2021」で優良自治体選ばれ、スポーツ庁長官表彰を受賞しました。表彰式には橋本町長が参加し、室伏スポーツ庁長官より表彰状を受け取りました。

今回の表彰は、境町の東京五輪アルゼンチン選手団事前キャンプの受け入れや、ホッケー場やアーバンスポーツパークなどの国際基準の高レベルな競技場の整備と施設の活用を通じたまちづくりの取組が評価されたことによるものです。